

鮭のまち・村上にも足を延ばします

“庭園王国”新潟の名園へ～優雅な紅葉狩り

福岡・北九州合同出発 11月12日(火)～11月14日(木) 2泊3日

新潟県

日本一の米どころで、江戸時代には北前船が行き交い、大いに栄えた新潟。豪農・豪商・石油王らの館や素晴らしい庭園が数多く残り、近年では「庭園王国」と紹介されています。紅葉が彩るこの時期に、その魅力を味わいませんか。

風情あふれる佇まいが今に残る村上市では、町屋や小路を地元のガイドの案内でめぐりましょう。「千年鮭きっかわ」では、明治時代の建物の天井梁から、鮭がずらっと吊り下げられている圧巻の光景を見ることができますよ。昼食は村上の鮭の魅力を余すところなく堪能できる、鮭づくしのコースをどうぞ。新発田市の「蔵春閣」は近代日本の発展に貢献した大倉喜八郎の別邸を東京から移築したもので、迎賓館として使用された豪華絢爛でクラシカルな雰囲気が魅力です。越後を代表する大名庭園と称される「清水園」では、庭園の池に映える赤く色づく木々を愛でましょう。100畳敷きの大広間から眺める庭園が、この時期紅葉の最盛期を迎える「北方文化博物館」へも。越後の大地主・伊藤家の旧宅で、歴史と地方文化を当時の姿のままに伝える豪農の館を見学します。

新潟ガストロノミーアワード受賞の 2つのレストランへご案内します

新潟ガストロノミーアワード

各地域の歴史と文化などを“食”を通じて感じていただく、ガストロノミーのコンセプトを表現する個性的なレストランを、県内外のトップシェフやジャーナリストが選定。

FRENCH TEPPAN 静香庵 別邸 涵養荘

築100年の「旧新潟県副知事公舎」をリノベーションしたレストラン。建築当時の趣を再現したレトロモダンな店内で、和牛や新鮮な魚介類を使ったコースをどうぞ。



割烹 吉源

江戸時代後期から180年の歴史を持つ老舗料亭。国の登録有形文化財に指定されている、重厚な和風建築で村上の鮭フルコースを味わいます。



豪農の館・北方文化博物館
©新潟観光コンベンション協会



清水園



村上の鮭

■集合 13:30福岡空港 ■行程 1日目/14:40福岡空港→16:20新潟空港=FRENCH TEPPAN静香庵 別邸 涵養荘(ご夕食/イス席)=ホテル 2日目/ホテル=村上の町並み散策=割烹 吉源(ご昼食)=蔵春閣=清水園=五階菱=ホテル(ご夕食/イス席) 3日目/ホテル=北方文化博物館=12:10新潟空港→14:05福岡空港 ■食事 朝2、昼2、夕2(3日目ご昼食は機内で弁当) ■宿泊 ANAクラウンプラザホテル新潟(洋室)連泊 ■利用交通 FDA、新潟第一観光バス、タクシー ■最少催行人員6人(定員12人)

おとなお一人様 旅行代金	
1名1室利用	2名1室利用
188,000円	179,000円

■添乗員同行 ■女性限定(夫婦可) ※紅葉の見頃は気候により異なります。※蔵春閣は状況により見学できない場合があります、その際は代替見学地へご案内します。※写真は全てイメージです。バスガイドは同行しません。